

平成10年6月1日発行 / 木更津市企画部女性・国際施策班 ☎23 - 7111 FAX22 - 4357



ステップアップ

きさらづ女性カレッジ'98

第3期生募集

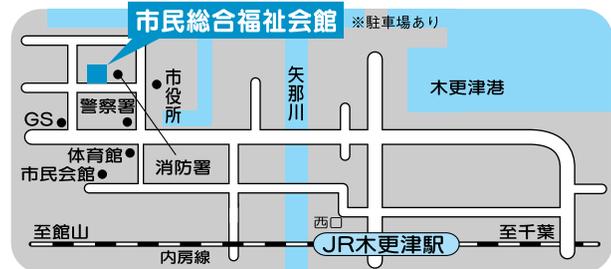
新しい時代に生きる女性として、ステップアップしたいあなたを応援するため「きさらづ女性カレッジ'98」を開講します。

毎日の生活のなかで「なにか変だな」と感じているあなた、やっぱりおかしいよ」と思っているあなた、ぜひ、参加してみませんか。

いろいろな人の意見や考えを参考に、自分に一番あった生き方をチョイス、すべてはあなたの心のありようです。

ただ一度の人生、あなたらしく生きてみましょう

会場 市民総合福祉会館
対象 市内に在住・在勤・在学する女性



日東交通バス（潮見線ソニー木更津行き）
【参考】 JR木更津駅西口13：05発 福祉会館前13：14着
福祉会館前15：59発 JR木更津駅西口16：08着

第7回きさらづ女性フォーラム企画実行委員募集!



来年2月に予定されている「第7回きさらづ女性フォーラム」の企画実行委員を募集します。

ひとひと女と男がよりよいパートナーとなるため.....あなたが考えていることや思っていることをかたちにしてみませんか。

本市では、市民の女性問題に対する理解を促し、男女共同参画社会の実現に向けての啓発事業として、平成5年から「きさらづ女性フォーラム」を毎年開催しています。

この女性フォーラムは、講演やパネルディスカッションなどを通して、女性問題とは何かを市民の皆さんとともに考えるイベントです。

毎回公募により組織された企画実行委員会に、フォーラムの企画から当日の運営までをお願いする手づくりフォーラムです。

対象 本市在住の成人で、平日午後の会議に出席できる人。

募集人員 おおむね15人。

申込方法 電話・ハガキ・ファックスにより、「第7回きさらづ女性フォーラム企画実行委員希望」と記入し、住所・氏名・電話番号を明記して申し込み。

締め切り 6月15日(ハガキの場合は当日消印有効)

申し込みおよび問い合わせ先は、潮見1 1市役所女性・国際施策班479またはFAX22 4357へ。

保育もありません
幼児(2歳)就学前までの保育をおやつ代などの実費で行います。希望する受講生は、申し込みのときにその旨申し出てください。

プログラム

| | | |
|------------------------|--------------------------|---|
| 7月2日(木) 13時30分～15時30分 | | |
| 1 | 開講式 テーマ ジェンダーフリーをめざして | 内容 ジェンダーってなに? あなたをとりまくジェンダー お茶の水女子大学 大東文化大学第一高等学校講師 小泉 京子 |
| 7月16日(木) 13時30分～15時30分 | | |
| 2 | テーマ ジェンダーフリーをめざして | 子どもをとりまくジェンダーグループトーク 同上 |
| 7月30日(木) 13時30分～15時30分 | | |
| 3 | テーマ 熱風!ディベート | ディベート討論会 グループトーク 清和大学専任講師 富崎 隆 |
| 9月4日(金) 9時～16時 | | |
| 4 | テーマ 視野をひろげて | フォーラムよこはま見学 (ランドマークタワー内) (財)横浜市女性協会職員 |
| 9月18日(金) 13時30分～15時30分 | | |
| 5 | テーマ How to コミュニケーション | 地域でのコミュニケーション 家族とのコミュニケーション グループトーク 清和女子短期大学教授 坂上 佑子 |
| 10月1日(木) 13時30分～15時30分 | | |
| 6 | テーマ ステップアップをするために | フィルムフォーラム カレッジを振り返って 「自分らしく生きるためにできることから始めよう」 木更津市 女性・国際施策班職員 |

女性施策推進委員を一般公募
木更津市では総合的な女性問題について、市長の諮問に応じ、調査・審議するとともに、その実施について建議をするため、女性施策推進委員会を設置していますが、今回、この推進委員会の委員1人を一般公募します。

女男として、改めて女性問題を考えてみませんか。
対象者 本市在住の20歳以上75歳未満の人。
任期 7月1日～平成12年6月30日(2年間)。
活動内容 年間2回程度の会議(原則平日午後開催)/県内移動研修/その他必要に応じ調査審議
応募方法 6月19日までに、履歴書・男女共同参画社会への展望をテーマにした400字詰め原稿用紙3枚以内の作文を、郵送または持参のこと(ファックスは不可・郵送は当日消印有効)。
提出および問い合わせ先は、潮見1 1市役所女性・国際施策班479へ。

進む晩婚化

最近の家族の状況の変化には、少子化や高齢化も関係がありますが、今回は晩婚化を取りあげてみました。

25〜29歳が9.6%、男性は30〜34歳が5%と特に未婚率が大きく上昇しています。

全国の初婚年齢の推移をみると、昭和40年代後半以降から緩やかな上昇が続き、平成7年度には妻26.3歳、夫28.5歳となっています。

木更津市の年齢別（5歳階級）未婚率の推移も、男女とも20歳以上の未婚率が上昇しています。平成2年

このように未婚率は上昇しているものの、独身者のうち「一生結婚するつもりはない」とする者は、第10

この調査では、結婚の利点として女性独身者は「子どもや家族を持つこと、男性独身者は「精神的安らぎ」を第1位にあげています。

一方、独身生活の利点としては、男女とも「行動や生き方の自由」が



よろしくお願ひします

本市初の女性消防士誕生

今まで、女性の職あるいは男性の職と決めつけられてきた分野に、お互いが進出するようになってきました。

最近では、建築や製造の場で女性が、また、看護や保育の場で男性が働く姿を見ることができま

た。その後も雨が降るたびに消防署員が見回りをしてくれて、心強かったことが強く印象に残りました。

短大では、栄養学を学び、木更津市で消防士を募集しているのと知り、人の命や財産を守り、人の役に立つ、この職につきたいと思

木更津市消防本部では、平成10年4月1日付けで3人の消防士を採用しましたが、その一人が三枝由実さんです。

女性の消防士は、県内では約100人いますが、木更津市はもちろん、君津地域においても初めてのことであり、救急や火災予防などのソフト面において今後の活躍が期待されています。

Q 消防士になりた理由

は、小学生のころ、大雨で自宅裏山で土砂崩れがあつて物が倒壊しました。

10月から6カ月間、千葉



Q 女性ひとりの職場は

私自身はあまり戸惑いはありませんが、先輩が気をつかってくれて申し訳ないと思つています。

Q これからはどんな訓練を

10月から6カ月間、千葉

消防士としての抱負は、はっきりとした目的を持って、この職業につけたことはとても良かったと思います。採用されたばかりですが、訓練を受け現場での経験を積みながら、自分の進む道を確認なものにしていきます。

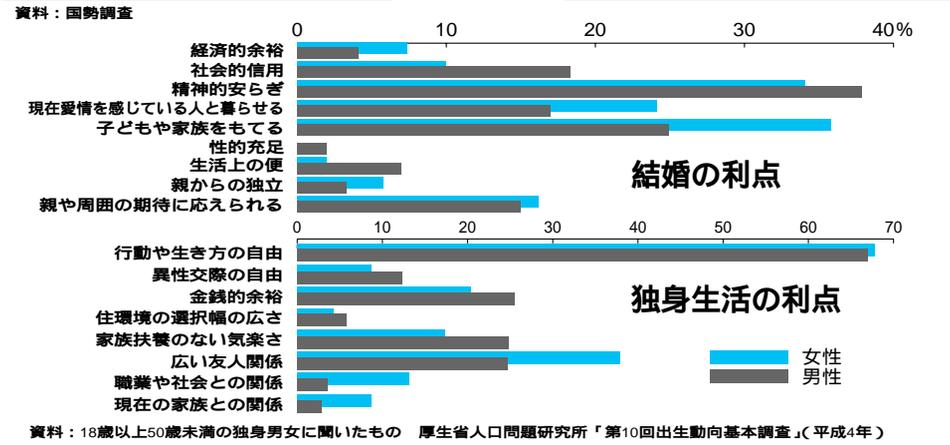
最後に、「小さいころから体を動かすことが大好きでしたので体力には自信があります。先輩の女性消防士を待っています。」としっかりとした口調で答えてくれました。

「三枝さんの採用に伴い、消防署では女性用の仮眠室を用意しましたが、女性だからといって特別扱いはいけませんよ。」と署長からのコメント。

前向きな気持ちでいっばい三枝さんなら大丈夫。がんばれ、由実さん!

年齢別未婚率の推移

| 木更津市 | | | | 全国 | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 昭和60年 | 平成2年 | 平成7年 | 平成7年 | 昭和60年 | 平成2年 | 平成7年 | 平成7年 |
| 98.4% | 98.5% | 98.6% | 98.9% | 99.4% | 99.1% | 99.2% | 99.2% |
| 75.3% | 81.8% | 83.3% | 86.4% | 88.4% | 90.2% | 91.0% | 92.6% |
| 26.8% | 36.2% | 45.8% | 48.0% | 59.8% | 64.0% | 66.2% | 66.9% |
| 8.1% | 11.8% | 15.9% | 19.7% | 29.3% | 35.2% | 40.2% | 37.3% |
| 4.5% | 5.6% | 7.9% | 10.0% | 15.2% | 20.3% | 24.0% | 22.6% |



千葉県女性センター講座

自己開発セミナー
 変ぼうする日本経済と男の働き方～女と男との豊かな関係を創造するために。
 日程 7月9日・16日・23日(木)
 対象 県内在勤の管理職男性30人。
 受講料 無料。

人材養成セミナー (宿泊研修)
 女性起業家をめざして(初級編)～ワタシから発信...自立への第一歩。
 日程 7月18日(土)・19日(日)
 対象 起業をめざす女性50人。
 受講料 無料、ただし宿泊費および懇親会費として8,500円自己負担。
 申込方法 電話または八ガキに希望講座名・住所・氏名・電話番号を明記して申し込み。
 締め切り 6月30日。
 申し込みおよび問い合わせは、〒277 0882 柏市柏の葉4 3 1 さわやかちば県民プラザ内千葉県女性センター ☎0471 40 8602へ。



第6回きさらづ女性フォーラム記録集

「変えよう女と男で一時代が求める男女共同参画の社会」をテーマに、2月14日に市民会館大ホールで開催された第6回きさらづ女性フォーラムの記録集ができました。

第1部の活発なパネルディスカッション、また第2部の船橋邦子さん(大阪女子大学女性学センター教授)による熱い講演の内容を記録しました。来場者に行ったアンケートの結果や意見も掲載してありますのでぜひご覧ください。

記録集は、公民館、図書館、女性・国際施策班で無料で配付しています。

ともに歩む 平成9年度きさらづ女性白書

「第7次木更津市女性施策庁内研究会」(市職員で構成)が、1年間の調査・研究の成果として平成9年度版のきさらづ女性白書を編集しました。

本市の女性の現状を見つめ、次への一歩となるよう、「ともに歩む」というタイトルをつけました。本来は、市の施策の方向を定める資料となるためのものですが、若干残数がありますので、希望者は女性・国際施策班まで申し出て下さい。